

要求仕様書

- 1 機器名
蛍光検出器及びフォトダイオードアレイ検出器付き高速液体クロマトグラフ式
- 2 数量
4台
- 3 構成と仕様
次の仕様と同等品以上であること。
 - (1) 送液部
 - ・ダブルプランジャー方式であること。
 - ・移動相は4液混合が可能な低圧グラジェント機能を有していること。
 - ・流量正確さ : $\pm 1\%$ 以内であること。
 - ・流量精度 : 0.075% RSD以内であること。
 - ・混合正確さ : $\pm 0.5\%$ 以内であること。
 - ・混合精度 : $\pm 0.2\%$ RSD以内であること。
 - ・流量範囲 : $0.01\sim 10\text{mL}/\text{min}$ の流量設定ができること。
 - ・デガッサ : 4液デガッサ内蔵型であること。
 - ・プランジャーシール洗浄機能を有していること。
 - (2) フォトダイオードアレイ検出器
 - ・波長正確性 : $\pm 1\text{nm}$ 以下であること。
 - ・ノイズレベル : $\pm 1.0 \times 10^{-5}$ AU以下であること。
 - ・ドリフト : $\pm 1.0 \times 10^{-3}$ AU/h以下であること。
 - ・波長範囲 : $190\sim 800\text{nm}$ が使用できること。
 - (3) 蛍光検出器
 - ・三次元データ又はスキャンデータの収集が可能なこと。
 - ・波長正確性 : $\pm 3\text{nm}$ 以下であること。
 - ・検出感度 : 水ラマンS/N比500以上であること。
 - ・波長範囲 : 励起 $200\sim 750\text{nm}$ が使用できること。
蛍光 $210\sim 750\text{nm}$ が使用できること。
 - (4) オートサンプラー
 - ・試料注入量 : $0.1\sim 50\mu\text{L}$ の注入ができること。
 - ・注入量再現性 : 0.5% RSD以下であること。
 - ・試料数 : 1.5mL 又は 2mL のスクリュウキャップバイアルが、100検体以上搭載できること。
 - ・サンプルクーラー : $4\sim 40^\circ\text{C}$ の温度設定ができること。
 - (5) カラムオーブン
 - ・温度調整は強制空気循環方式又はペルチェ方式であること。
 - ・温度制御範囲 : 室温 $+5^\circ\text{C}\sim 60^\circ\text{C}$ の温度制御ができること。
 - ・カラム収納範囲 : ガードカラムを接続した長さ 250mm カラムの収納ができること。
 - ・カラム収納本数 :
2本以上のカラムが設置できること。

(6) データ処理装置

<解析ソフト>

- ・装置の制御、分析データ収集、レポート、データ管理が可能なソフトウェアがインストールされていること。
- ・フォトダイオードアレイ検出器及び蛍光検出器を同時に稼働し、分析データの収集及び定量解析が可能なこと。
- ・クロマトグラム及びフォトダイオードアレイスペクトルの重ね書きができること。
- ・Excelファイルにデータ変換ができること。
- ・分析及び解析ソフトに不具合等が生じた際は、無償でCD等の媒体により更新すること。
(ホームページ等からのダウンロードは不可)
- ・機器及び解析ソフトのマニュアル及びヘルプが閲覧できること。

<パソコン>

- ・専用ソフトが正常に動作すること。
- ・DVD-RWもしくは同等以上の記憶容量のメディアドライブを内蔵していること。
- ・対応OSは、日本語版Windows 10 Proに適合したパソコンメーカー純正のデバイスドライバを設定の上、納入すること。
- ・CPUは、Intel Core™ i7 (3.20GHz) 相当以上であること。
- ・メインメモリは、8 GB以上であること。
- ・HDDの容量は、500GB以上であること。
- ・ディスプレイは、21型ワイド以上のフルHD以上であること。
- ・プリンターは、A4用紙を自動両面印刷できるカラーレーザープリンターであること。
- ・Microsoft Office (機器の動作に支障が生じないできるだけ最新に近いバージョンで、買い切り版) を付属すること。
- ・Acrobat Readerを付属すること。(入札参加資格申請時における最新バージョンとする。)

4 メンテナンス

- ・機器メーカーのライセンスを取得した修理等担当者が道内に在住し、故障及び修理等に対し速やかに対応できること。

5 その他

- ・設置する機器一式は、未使用であること。
- ・液体クロマトグラフの機器構成は、同一メーカー製であること。
- ・各設置品及びデータ処理装置の日本語版のマニュアルを付属すること。
- ・据え付けに関わる付帯工事及び調整を含むこと。
- ・配置先が指定する分析カラム及びガードカラムを各1本付属し、据え付け後、直ちに分析ができること。
- ・据え付け後、配置先が用意した試料を分析し、その結果を提出すること。
- ・配置先の分析担当者へ、操作方法及び保守点検に必要な技術について研修を行うこと。
- ・機器の搬入及び据え付け時の事故により機器に損害を与えた場合は、納入者の責任において直ちに修理、交換を行うこと。
- ・リース契約終了後は、納入者が機器を搬出し、その費用は納入者が負担すること。